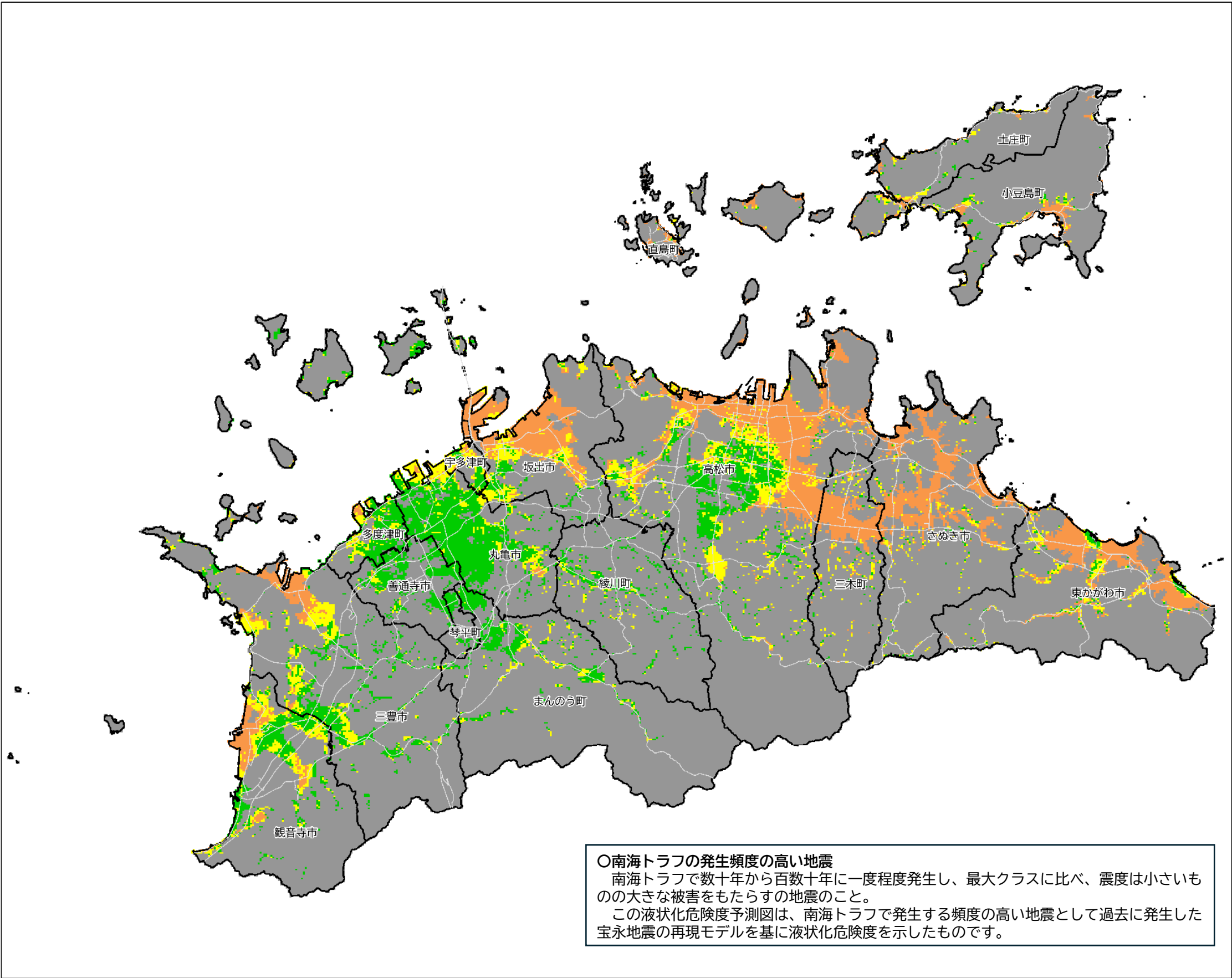
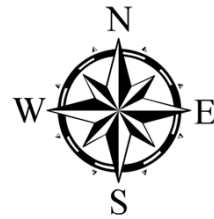


香川県液状化危険度予測図（南海トラフ地震（発生頻度の高いもの））



危険度A
(液状化危険度はかなり高い)

危険度B
(液状化危険度は高い)

危険度C
(液状化危険度は低い)

危険度D
(液状化危険度はかなり低い)

液状化の危険度がどの程度であることを示しています。

■

この液状化危険度は、液状化現象の発生を予測する一定の目安であり、危険度が高い地域であっても、全てが必ず液状化するというものではありません。

■

危険度が高い地域では、重要な構造物等を設計する際に、液状化に関する詳細な調査及び対策をする必要があるとされています。

■

液状化により道路に段差が生じたり、砂や水などが噴出し、避難の妨げになることがあります。

■

液状化による被害も考慮し、揺れがおさまったら、速やかに避難を開始しましょう。

○南海トラフの発生頻度の高い地震
南海トラフで数十年から百数十年に一度程度発生し、最大クラスに比べ、震度は小さいものの大きな被害をもたらすの地震のこと。
この液状化危険度予測図は、南海トラフで発生する頻度の高い地震として過去に発生した宝永地震の再現モデルを基に液状化危険度を示したものです。

